

会議録

日時	令和5年1月17日(火) 14:00~16:00
場所	総合文化センター 視聴覚室
件名	令和4年度 社会教育委員会 臨時会
出席者	社会教育委員:小栗正敏、湯原定雄、渡邊啓介、足立亘、岩島留美子、安藤裕子、有賀秀雄、伊藤孝一、浅沼克郎、遠藤晶子 事務局:奥谷ひとみ(社会教育課長)、小栗茂(中央公民館長)、藤井志保(社会教育課課長補佐)、川畑篤仁(社会教育課)
議題	<p>(令和4年度研究テーマ)「生涯学習推進のための駅北複合施設のあり方」</p> <p>1 あいさつ(有賀代表)</p> <p>2 答申書の検討</p> <ul style="list-style-type: none">・公民館が果たしてきた役割と生涯学習推進に向けた今後のあり方・図書館の利用促進に向けた今後のあり方 <p>(意見)</p> <p>【公民館が果たしてきた役割と生涯学習推進に向けた今後のあり方】</p> <ul style="list-style-type: none">・これまでの市美展の中で市文化協会から「展示スペース」が手狭である、という声があった。答申の補強材料として明記してもよいのでは。・昔は社会教育課は本庁の中に設置されていた。社会教育課がどこに置かれるかによって新施設の役割も見えてくる。・(既存施設の跡地利用について)文化ホールだけは残してもよいのでは。あるいは指定管理にして瑞浪、土岐、明世地区の公民館機能を持たせたらどうか。・JR 瑞浪駅に乗り降りする方が利用しやすいことは必要であるが、あくまでも市民みんなが利用しやすい周辺設備を持つ施設であることが大前提。・お年寄りも乳幼児を連れた方も安心して来場できる駐車場、駐輪場が必要。・答申のスタイルとして、ぼんやりした書き方でなく、当委員会の提案を明確に断言した方が、受け取る側の教育委員会も理解しやすいのではないか。結論は先に書き出した方がよい。 <p>【図書館の利用促進に向けた今後のあり方】</p> <ul style="list-style-type: none">・利用アンケートを見ると、「図書館を利用したことがない」~「年に数回程度利用」が約85%を占めていることから残りの約15%の利用者の方が繰り返し利用していることがわかる。国の調査によると18歳以下の図書の「不読率」が高くなっているそうである。施設建設に時間とお金をかける以上、図書館を利用してこなかった年代の方が利用してもらえるような施設にしないといけない。・市内の小学校を訪れた際、図書室の本を読みつくしてしまうほど、子供たちの読書量の多さに驚いた記憶がある。ところが大人になるにつれて学業や仕事に忙しくなると読書をしなくなってしまう。その辺りの年代の方に働きかけないと開館時間をいくら伸ばしたところで利用してくれない。・現在でも、子育て世代を対象とした講座や、学校向けの講座といった図書館の取り組みはすでにや

っていると思う。興味のある方は積極的に利用していると思う。図書館が現在取り組んでいる事柄を継続する、より充実するといった表現を答申書に盛り込みたい。

・駅北の施設の利用に際して駅南の住民はアクセスが悪くなるという印象を緩和するために、例えばコミュニティバスの発着点を駅北に移したり、駅北複合施設の利用者は駐車場を無料で利用できるようにしたりするといった方策が考えられる。また JR 駅とのアクセス通路を整備するという意見もこの会議で繰り返し出されている。

・活字離れというのは何十年も前から言われてきている。始めは漫画でも新聞でも広告でもなんでもいいからまずは活字に触れるためのアプローチが必要。

・電子書籍やスマートフォンの普及によって、書店や図書館に足を運ばなくても本を読んだり、好きな時に調べ物をしたりすることができる。現在図書館を利用していない方が、どのような媒体で読書をしているか、どのようにしたら新施設に足を運んでもらえるか、もっと調査が必要だと思う。

・瑞浪市や各地区のことがわかる「ふるさとコーナー」の充実を願う。

・現状より、開館時間を延長することと開館日数の増やすことが望ましい。

【答申全内容について】

・ICT の活用により、利用者を待っているだけではなく、利用につながる働きかけが重要。

・先進事例を見ると、貸出しや検索のシステムなどの自動化が充実しているが、自動化によって職員が楽になるかというところではなく、より職員の専門性が求められると思う。

・瑞浪、土岐、明世地区の公民館機能の必要性（人員、事務スペース）について明記した方が、コミュニティースクールなどの地域活動が円滑に進んでいくと思うし、今後の中央公民館の役割も整理しやすくなる。

3 各会議等より報告

4 今度の予定について

(1) 第7回定例会 2月21日(火)

・答申書の最終確認

・釜戸小学校コミュニティースクールの実践について(遠藤委員)

(2) 答申書の報告について

2月28日(火)または3月2日(木) 教育等へ報告(有賀代表、伊藤副代表)

3月23日(木) 教育委員会定例会にて報告

4月の庁議にて庁議メンバーへ報告

4月最初の駅北プロジェクト会議にて都市計画等に説明

5 事務局より

(1) 各種研修会

① フォローアップ研修(1/26、総合文化センター): 浅沼委員、岩島委員

② 岐阜県地域学校協働活動フォーラム2022(2/10)

(2) 配付物等紹介

(3) 次期研修テーマ選定に向けて

6 閉会の言葉(伊藤副代表)

